いちのへまち

地域おこし協力隊
瓦版

vol.16

2025

左上から、長井 佳代、橋爪 聰子、ロペス・ルアン＝セバスチャン、山本 翔太
左下から、橋爪 顕子、山館 勇真、小笠原 穣、穴久保 正宏

鳥獣被害対策　長井 佳代

猟免許取得とジビエBBQの夢 ★

8月24日に狩猟免許試験を受験し、わな猟免許を取得しました。
今は有害捕獲のわな設置や捕獲に同行させていただいています。
捕獲の現場を見るとまだまだへっぴり腰ですが、農作物の被害や人的被害を減らす一助となれるようがんばりたいです。
空き家バンクに掲載されていた農地付きの空き家を購入しました。
マタギ小屋を作ってみんなでジビエBBQしたい！
そんな夢が膨らんでいます。
もちろん、しっかり鳥獣対策もします！

御所野縄文博物館　山本 翔太

御所野遺跡での縄文里山づくり

地域おこし協力隊に着任して半年以上が経過しました。
御所野遺跡周辺の森を散策しながら、御所野遺跡や縄文人の里山利用について勉強する日々を過ごしております。
今年は９月と10月に２回、博物館裏の「縄文の森」をフィールドに里山観察会を行いました。
来年は観察会の回数を増やしたり、里山づくりに関わる作業や体験等も町民の参加型で行いたいと考えています。
興味のある方や自然好きな方のご参加をお待ちしております。
また町内における御所野遺跡以外の縄文遺跡の魅力を発信する活動にも力を入れたいと思います。

公営塾　橋爪 聰子

愛しの一戸町

公営塾で子供達と一緒に勉強しています。
八月に東京から赴任して、失敗したり反省したりしながら3ヶ月がたちました。一戸まつりの山車、花が三つずつ飾られたスノーポール、銀河鉄道、野生の動物たち、買い物袋に入って来たとんぼ、マンホールを示す？謎のマーク、名前も知らない私に挨拶してくれたり野菜や花をくださったりする町の方々。この環境で育つ子供達と接する機会をいただいたことに感謝しつつ、その成長に少しでも寄与できるよう頑張っていきます。
子供達が楽しく参加できるイベントも企画していきたいです。

公営塾　穴久保 正浩

公営塾の活動について

今年も残りわずかですが、協力隊活動は順調に進んでいます。
小学生向けの塾で勉強のサポートや中学３年生の高校受験対策、英検や漢検等の検定実施に向けての活動を行っています。
その他に親子料理教室や登山イベント等、様々な体験を通して子供の学ぶ機会も作っています。
個人の活動としてはNPOスポーツウェルネスと協力し、地域の健康増進に関わる取り組みとして週に１回の筋トレ教室を開催しています。今年の６月から始めた取り組みで試行錯誤しながら行っていますが、今後も体を動かすことの大切さを伝えていけたらと思います。

公営塾　山館　湧真

子供達頑張っています！！

公営塾担当の山舘です。
今年度で着任３年目となりました。
これまで地域の皆さまや塾に通う子どもたちのおかげで
毎日楽しく活動することができています。
今年度はミッションの活動に加え、「任意団体・奥中山まなラボ」を立ち上げ、子どもたちの体験づくりにもチャレンジしてきました。これからも一戸町の子どもたちの成長と地域の元気づくりに貢献できるよう、残りの時間を大切に頑張っていきます。
今後ともどうぞよろしくお願いします！

公営塾　小笠原 穣

童謡・ピアノのコンサートを開催しました

協力隊としては任期最終年度となりました。
現在3教室で59名の小学生を対象に引き続き学習をサポート、
9月からの中学生向けの学習会では英語講師を務めております。
公営塾での活動以外にも毎週月曜日に、ALTの皆さんと英語を通した町民の交流の場として英会話教室を開講しております。
7月には前職の経験を活かし、一戸町コミュニティセンターとの共催で童謡歌手とピアニストの方をお招きしコンサートを開催しました。
残りの任期、任期後もこれまでの経験を活かし一戸町に還元できる活動が出来ればと考えております。

コンサート出演者、スタッフと

観光振興

ロペス・ルアン＝セバスチャン

世界と岩手を結ぶ、文化と人の架け橋に

コロンビア・ボゴタ出身。盛岡で日本語を学ぶ中で、岩手の山々や人々の温かさに惹かれ、地域おこし協力隊に応募しました。
英語・スペイン語・ポルトガル語・日本語で情報発信を行い、観光や国際交流を通して「県北いわて／山のいわて」の魅力を世界に伝えています。
現在は、地域イベントや観光プロモーション、外国人向け情報の多言語化などに取り組んでいます。また、三味線グループや消防団にも参加し、地域の一員として活動中です。
音楽や文化を通じて人がつながる場を作り、若者や外国人も楽しめる地域づくりを目指しています。

つながる →

HP: https://www.Luaninjapan.com　　Instagram / Facebook: @Luaninjapan

観光振興

橋爪 顕子

クアオルト® 健康ウオーキングで会いましょう！

地域おこし協力隊に着任して半年がたとうとしています。
“歩いて元気になる一戸町”を目指して、クアオルト健康ウォーキングのガイドの資格を取得しました。「それって何だ」という言葉が聞こえてきそうですが、今後体験会などを通し、前職の看護師の経験を活かした「がんばらない健康づくり」を知っていただきたいと思っています。
新商品開発では、現在は町が誇れる特産品の技や物語の記録に取り組んでいます。取材にご協力いただき感謝しています。町の“らしさ”を一緒に形にしていければいいなと思う気持ちで活動しています。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

「いちのへ蒸気」展が開催されます！

日時：2026年2月7日 9:00～17:00
　　2026年2月8日 9:00～15:00
場所：ギャラリーアイーナ
　　※アイーナ（いわて県民情報交流センター）5F

一戸駅は、1893年（明治26年）に日本鉄道の一ノ戸駅として開業しました。蒸気機関車による運行の時代には、青森に向かう山越えのための車両連結・切り離しのための大切な駅でした。その往年の蒸気機関車の姿を振り返る関係資料とその頃の一戸町の写真の展示があります。縄文ではなく、近代の一戸町を知る貴重な資料です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

編集後記

十二月、冬の風が町を包んでいます。地域の支えに励まされながら、活動の輪が少しずつ広がっています。人との絆を力に、これからも一歩ずつ歩んでいきたいと思います。